

嚥下内視鏡検査を受けた入院患者における 食物誤嚥および唾液誤嚥の関連因子に関する研究

1. 研究の対象

2022年4月2日～2026年3月31日までに、医療法人藤仁会 藤立病院に入院し、院内嚥下サポートチームへの依頼をきっかけとして嚥下機能の評価が必要と判断され、嚥下内視鏡検査を受けた18歳以上の方

2. 研究目的・方法

【目的】食べ物や飲み物が気管に入ることを「食物誤嚥」、唾液やのどの分泌物が気管に入ることを「唾液誤嚥」といいます。本研究では、入院時の病気、日常生活動作、栄養状態、持病などと、嚥下内視鏡検査で確認された食物誤嚥および唾液誤嚥との関連を明らかにすることを目的とします。

【方法】藤立病院の診療録、院内嚥下サポートチームの記録および嚥下内視鏡検査の記録から、研究に必要な情報を収集します。藤立病院において、氏名や患者番号などを削除し、研究用の番号を付けた情報のみを大阪大学へ提供します。大阪大学では、提供された情報を用いて統計解析を行います。研究成果は、患者さん個人が特定されない形で、学会や学術雑誌等に公表する予定です。

【研究期間】大阪大学大学院歯学研究科長の許可日から2029年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、通常診療の過程で得られた以下の情報を使用します。

- 年齢、性別
- 身長、体重、Body Mass Index (BMI)
- 入院日、嚥下内視鏡検査日
- 入院時の病名
- 基礎疾患
- Barthel Index による日常生活動作の評価
- 血清アルブミン値、C反応性蛋白、総リンパ球数、総コレステロール値、ヘモグロビン値などの栄養状態に関する検査値
- 入院時の食事摂取状況
- 経口摂取、経管栄養、静脈栄養の有無
- 食物誤嚥、唾液誤嚥、喉頭侵入、咽頭残留、唾液や分泌物の貯留、咳反応などの嚥下内視鏡検査所見
- その他、本研究に必要な診療情報

本研究では、血液や組織などの試料は使用しません。

情報を利用する者の範囲は、以下のとおりです。

- 大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能治療学講座
研究責任者 野原 幹司
- 大阪大学大学院歯学研究科 アニコムビッグデータ MA-T 臨床科学共同研究講座
研究分担者 藤井 菜美
- 医療法人藤仁会 藤立病院
既存診療情報の抽出および提供責任者 上田 章人

藤立病院から大阪大学へは、氏名、住所、電話番号、患者番号、生年月日など、患者さんを直接特定できる情報を除いた研究情報のみを提供します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪大学大学院歯学研究科 アニコムビッグデータ MA-T 臨床科学共同研究講座

住所：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1番8号

担当者：藤井 菜美

電話：06-6879-2277

電子メール：fujii.nami.dent@osaka-u.ac.jp

研究責任者

大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能治療学講座

准教授 野原 幹司